

名古屋市立大学の「今」を伝える広報誌



特集

芸工祭のテーマを表現する、不織布を用いた約15mの会場装飾作品 (10/26、27)

名市大に興味津々! 今年もイベントが大好評!

2019年 夏・秋イベント報告

- 01 特集
- 02 TOPICS
- 04 国際交流
- 05 学生の活躍
- 06 寄附顕彰
- 07 イベントカレンダー／受賞関連／教員著書・発行物紹介

2020年に開学70周年を迎えます

DONATION



開学100周年を見据え、学生会館の
リニューアルを始めとした各キャンパスの
施設整備などの記念事業を行うために、
皆さまからの寄附金を募集しております。

問合せ：事務局総務課
tel.052-853-8005

名市大に興味津々! 今年もイベントが大好評!

各キャンパスで夏から秋にかけて開催した多彩なイベントに、今年もたくさんの皆さまに参加していただきました。さまざまな実験や学習教室、施設見学、さらに名市大生との交流などを通して、大学がぐっと身近になったのではないのでしょうか。

夏休みイベント

ようこそ大学へ!プロジェクト 施設等で生活する子どもたちへの学習支援

2019.8.9 FRI

■人文社会学部



学生90人が準備や当日のお手伝いなど企画に携わりました

施設等で生活する子どもたちが「一日名市大生」となる大学生生活体験イベントを実施しました。本企画は、2013年から行われている本学と名古屋市の共同企画で、小学生から高校生まで79人の子どもたちが参加しました。

夏休み学習教室 つくってみよう!自分の未来図

2019.8.17 SAT

■経済学部



グループワークの様子

愛知銀行との連携事業として、中学生を対象に大学と金融機関相互の強みを生かした金融リテラシー向上のイベントを開催しました。2017年から毎年開催しており、「将来設計とそのために必要なお金」をテーマに、中学生37人が経済学部の学生と若手行員のサポートを受けながら、お金に関する疑問などを理解し、自分の未来図(ライフプラン表)を作成しました。

最先端研究を体験するイベント ひらめき★ときめきサイエンス

2019.8.20 TUE

■大学院 医学研究科



実験の様子

高校生を対象に科学の面白さに接し、大学での研究活動を知ってもらいイベントを開催しました。「病気から体をまもる研究を丸ごと体験してみよう!!」と題し、高校生22人が病気の起きる仕組みや実験結果をいかにして病気の治療・予防に結び付けるかを考えました。

身近な科学実験教室

2019.8.27 TUE

■総合生命理学部

瑞穂区役所との連携事業として、瑞穂区の小中学生45名を対象に、学部生や留学生によるサポートの下、科学の法則を利用した実験や工作を行いました。子どもたちはシャボン玉がドライアイスの上で浮かぶなどの不思議な現象に目を輝かせていました。



学生と一緒に取り組む様子

中学生プログラミング教室

2019.8.28 WED・29 THU

■総合生命理学部

システム自然科学研究科・渡邊裕司准教授が用意した人工知能のプログラミングを総合情報センターのパソコン教室で行いました。40名の中学生が、難しい内容であるものの、楽しみながらプログラムを入力していました。



プログラミングに取り組む様子

秋のイベント

秋のオープンキャンパス、 大学祭NCU FES.2019を 各キャンパスで開催!

2019.10.19 SAT-11.10 SUN

今年も、各キャンパスで秋のオープンキャンパスと大学祭が開催され、大勢の来場者にぎわいました。



薬学祭



川澄祭



オープン
キャンパス



芸工祭

TOPICS

名古屋市立大学の最近のトピックス・主な出来事をご紹介します。

DATE 2019.10.1-17

大学院 医学研究科 脳神経科学研究所を開設し、記念講演会を開催しました!

2019年10月1日(火)、脳神経科学研究所を開設しました。また、研究所に対して専門的な見地から助言をいただくため、国立研究開発法人長寿医療研究センター理事長の荒井秀典氏と上海科技大学教授・東邦大学理学部特任教授の御子柴克彦氏にエグゼクティブ・アドバイザーに就任いただきました。

また、2019年10月17日(木)には、研究所開設を記念した講演会を開催し、約180名の方に参加いただきました。荒井氏、御子柴氏による基調講演の後、関係教員らによる開設記念講演が行われ、先進的な研究内容や今後の展望について述べられました。

社会ニーズの高い認知症や発達障害などに関する先進的な基礎医学研究を充実させることにより、その発症メカニズムの解明や新たな診断法・予防法の開発などを目指していきます。



荒井氏(左から5人目)、御子柴氏(左から4人目)を囲んで記念撮影



研究所入口に設置した看板

DATE 2019.9.29

薬学部 第3回 薬学部ペアレンツカミングデーを開催しました



家族そろっての学食も楽しんでいただきました。



全国からたくさんの方に参加いただきました。

2019年9月29日(日)に、在学生(大学院生を含む)のご家族をお招きする「薬学部ペアレンツカミングデー」を開催しました。当日は、学生を含め約500名の方に参加いただきました。6名の学生から学生生活、研究、留学、就職活動、進路選択などについて学生目線での報告を行い、学生の実際の声は、保護者にとって特に参考になったようでした。このほか、研究室見学や学食体験などを通じて、薬学部ならではの学生生活の雰囲気を感じていただき、ご家族からは「とても良かった」「是非もっと頻繁に開催して欲しい」という声をいただきました。

DATE 2019.8.19-21-23

今年で7年目 名市大「BLS week」を開催 ※BLS…Basic Life Support

2019年8月19日(月)・21日(水)・23日(金)の3日間、学生や教職員を対象に胸骨圧迫やAED、人工呼吸などの一次救命処置の実践方法を学ぶ講習会「BLS week」を開催しました。救急科の松嶋部長がディレクターを、救命救急サークルMeLSCの学生(延べ54名)がインストラクターを務め、3日間で学生60名、教職員34名、名市大の職場体験に参加していた名古屋中学校の生徒4名が合同で学びました。講習の中で松嶋部長は「119番から救急車が到着するまでの時間は、名古屋市で約6分。その6分の間でできる事がある。ちょっとした知識と勇気で救える命がある」と訴えました。いざという時に一人でも多くの命を救えるように、今後も名市大ではBLSの普及に努めていきます。



講習会の様子



プレゼンテーションに向けて、企画案について話し合う学生

企業や官公庁の課題を解決!

キャリア支援イベント

「企画チャレンジプログラム」を実施

学部2年生を対象に、5~7月にかけて、企業や官公庁、地域が抱える課題について、学生が調査・立案を行う「企画チャレンジプログラム」を実施しました。そのプレゼンテーションでは、企業や官公庁の担当者、地域住民の方からフィードバックをいただきました。実際の現場を体感しながら企画をしていくことで、学生にとって充実した学びの場となりました。

DATE 2019.7.23

名古屋市立大学×国立がん研究センター 包括連携協定を締結

2019年7月23日(火)、名古屋市立大学と国立研究開発法人国立がん研究センターとの間で、がん研究の一層の発展に資するため、包括連携協定を締結しました。今後は、がんに関わる人材の育成、国際的ながん研究の推進と医療や患者ケアに資する新技術の創造を目的に、教育・研究・医療における相互の情報交換、人事交流と共同研究の推進、社会への情報発信における協力などに取り組んでいきます。



都理事長(左)と中釜国立がん研究センター理事長(右)

DATE 2019.9.27

開学70周年記念イベント 3市立大学 合同シンポジウムを開催

2019年9月27日(金)、来年迎える開学70周年への気運醸成のため、開学70周年記念イベントとして、同じ大都市圏の公立大学である大阪市立大学、横浜市立大学と合同でシンポジウムを開催し、市民や大学関係者など約250人が参加しました。はじめに、中央教育審議会の委員を務める東京大学の両角亜希子准教授が「大学がめざすべき姿-中教審答申を踏まえて」と題して基調講演を行いました。続いて、郡学長のコーディネートのもと、大阪市大の荒川哲男学長、横浜市大の窪田吉信学長を交えて、「公立大学の使命」をテーマにパネルディスカッションを行い、盛況のうちに幕を閉じました。

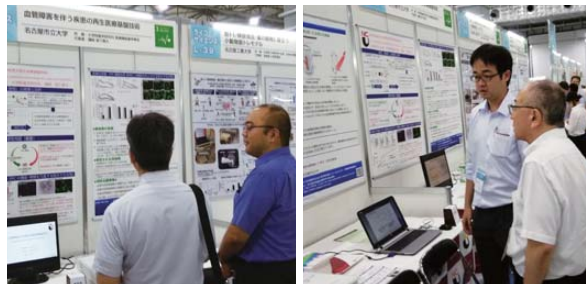


パネルディスカッションの様子

DATE 2019.8.29-30

「イノベーション・ジャパン 2019 ～大学見本市&ビジネスマッチング～」に出展

2019年8月29日(木)・30日(金)の2日間、東京ビッグサイトで開催された「イノベーション・ジャパン 2019 ～大学見本市&ビジネスマッチング～」に、本学の薬学研究科臨床薬学分野・坂下真大講師、薬化学分野・家田直弥助教が出展し、研究成果をブース展示・ショートプレゼンで紹介しました。本イベントは、大学、ベンチャー・中小企業などから500を超える研究成果や開発技術を発信する国内最大規模の産学マッチングイベントであり、本学の研究成果のPR、企業との情報交換、技術移転促進の良い機会となりました。



ブース展示の様子

坂下講師(右)

家田助教(左)

DATE 2019.8.9

医学部附属病院 正面玄関をリニューアル!

2019年8月9日(金)、正面玄関のイメージアップと患者さんの利便性の向上のためのリニューアルが完了し、新しい病院の玄関が完成しました。ただ通過するだけの場所ではなく、名古屋市立大学病院のイメージを発信できる病院の顔づくりを目指しました。総合案内などの全体の配置の見直しや、デジタルサイネージなどを利用した掲示板にリニューアルすることで分かりやすさを実現しただけでなく、木材を多用し、明るく、ぬくもりのある空間に変わりました。この病院玄関リニューアルプロジェクトは、病院スタッフと芸術工学部の鈴木賢一研究室の方々が2年にわたって取り組んできました。本事業の費用にはさくら基金を活用させていただきました。



リニューアルされた正面玄関

DATE 2019.7.13

大学院 医学研究科

「学びなおし講座」出張講義 — Birth Tour 2019 in 滋賀 —

医学研究科産科婦人科学分野・尾崎康彦教授による、周産期医療の知識と技術向上を目的とした出張講座「Birth Tour 2019 in 滋賀」が2019年7月13日(土)に滋賀県草津市で開催されました。当日は助産師24名が参加し、講義終了後には、「産休復帰してから自分の知識に自信が持てず、控えめに仕事をしていましたが、やはりきちんと勉強していきたい」などの意欲的な声を数多く聞くことができました。また、「是非、また開催してほしい」といった次回開催につながる感想がたくさん寄せられ、有意義な1日となりました。



講義の様子

国際交流

医学部附属病院

薬剤部に海外の薬学生が 続々訪問!

6月から8月にかけて、香港やフィリピンをはじめとする、薬学生による病院見学が行われました。当院の薬剤師の業務紹介や抗がん剤調剤ロボットなどの先進機器見学を通して、薬剤師の職能に関する意見交換が活発に行われました。



病棟での薬品管理について説明を受ける薬学生(手前)

看護学部

韓国ハルリム大学・ 東ティモールパーツ大学で 短期研修

看護学部では、韓国・ハルリム大学看護学部(9月1~8日)と東ティモール・パーツ大学公衆衛生学部(9月4~11日)で短期研修を行いました。韓国では、実際の講義や演習への参加、附属病院やシミュレーションセンターの見学などを行い、東ティモールでは、国立病院などを見学ただけでなく、農村部でのフィールドワークにも参加しました。現地の学生との交流を深め、文化や保健医療の違いなどを学んだ充実した1週間となりました。



パーツ大学公衆衛生学部のフィールドワーク見学



ハルリム大学附属病院の看護部長、看護師長さんと記念撮影

意欲ある高校生が大学での学びを体験 高大連携事業の取り組み

本学では、意欲のある高校生に教育研究への理解と関心を深めてもらうために高大連携事業を進めています。今年度より新たに、「NCUグレイド・スキップ・チャレンジ」として、大学レベルの講義・調査・研究活動を4日間体験する、名古屋市教育委員会との連携企画を実施しました。9月23日の最終日には、5講座合同の発表会も行い、高校生たちは「大学生や他の高校の生徒と考えを共有することができた。」「大学で学ぶことを一足早く体験でき、自分自身の進路選択の参考になってよかった。」と感想を述べました。



NCUグレイド・スキップ・チャレンジ
合同発表会の様子

高大連携の主な取り組み

- 7/15(月)・10/14(月)
高校生向け授業公開(海の日・体育の日)
教養教育・経済学部・人文社会学部・芸術工学部・
総合生命理学部から31科目
高校生のべ181名が参加
- 7/23(火)~8/30(金)のうち1~4日間
大学丸ごと研究室体験
医学・薬学・システム自然科学研究科から40講座
市立高校生214名が参加
- 8/21(水)~9月23(月)のうち4日間
NCUグレイド・スキップ・チャレンジ
人文社会学部から5講座
市立高校生30名が参加
- 9/27(金)~1/31(金)全15回
高大連携授業
教養教育科目2科目
名古屋市内の高校生19人が受講

DATE 2019.9.25-10.1

秋季卒業証書・学位記授与式および 入学式を開催

大学教育のグローバル化を推進し、海外の学生が留学しやすい環境づくりを目指す一環として、本学では大学院の秋季入学制度を導入しています。2019年9月25日(水)の同授与式では修了生代表が卒業後の決意を、10月1日(火)の同入学式では新入生代表が入学後の抱負を述べました。



入学式の様子



学生の活躍



発表の1コマ。張りつめた雰囲気でのプレゼン。

経済学部 中部電力連携事業

経済学部生が「新しいコミュニティの形」を提案!

7月18日(木)、経済学部の内田ゼミ、木谷ゼミ、下野ゼミ、為近ゼミ所属の約30名の学生が7チームに分かれ、「子育てママが抱える課題解決に向けた中部電力が果たす役割と新規事業」を提案しました。日頃のゼミでの学習成果を基礎に、中部電力が提供を進めるコミュニティサポートインフラについて、①抽出課題、②調査、③課題解決方法、④ビジネスモデルの4つの視点を盛り込んだ計7案を提案。評価に当たった同社事業創造本部の部長からは、斬新な視点と評価をいただき、継続的な情報交換に向けた期待感が示されました。



芸術工学研究科・横山教授、大井祥子さん、林映見さん(左から2,3,4人目)を囲んで記念撮影

芸術工学部 卓展2019を開催!



卓展2019
ポスター制作の卓(手前)とテキスタイルデザインの卓(奥)

2019年8月16日(金)から18日(日)の3日間、卓展を開催しました。卓展は、芸術工学部の学生たちが多種多様なプロジェクト(卓)を立ち上げ、学科・学年の垣根を越えて卓を囲むように集まり制作した作品の展示会。学生やその保護者の方々はじめ地域の皆さんなど、幅広い年齢層の来場者に学生たちの思いが詰まった作品が鑑賞されました。またオープンキャンパスと同時開催となった17日には、芸術工学部を志望する多くの高校生や保護者の皆さんも多数見学され、進学後の活動を具体的に理解いただく良い機会となりました。



SYDNEY NAGOYA SISTER CITY COMMITTEE

採用されたレターヘッドのデザイン

学生の受賞

薬学部

第3回 日本医療薬学会 フレッシューズ・カンファランス 優秀演題発表賞

<受賞者>

病院薬剤学分野 薬学科 6年
山内 歌恋 さん



大学院 芸術工学研究科

青木茂建築工房主催 学生建築ストック再生コンテスト 優秀賞

<受賞者>

芸術工学研究科 博士前期課程2年 前田 直哉 さん
博士前期課程1年 西塚 貴 さん



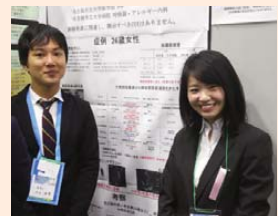
受賞作品

医学部

医学生・研修医の 日本内科学会ことはじめ 2019名古屋 優秀演題賞

<受賞者>

医学部M6 三輪 真子 さん(写真右)



大学院 薬学研究科

Neuro2019(日本神経科学会・日本神経化学会合同大会)

優秀ポスター賞

<受賞者>

神経薬理学分野
博士前期課程1年
加藤 善章 さん



「若手道場」優秀発表賞

<受賞者>

病態生化学分野
博士後期課程3年
荻野 ひまり さん

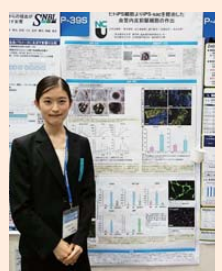


薬学部

第46回 日本毒性学会学術年会 学生ポスター発表賞

<受賞者>

臨床薬学教育研究センター
薬学科 6年
中山 瑞希 さん



とよたPR大使として活躍中!

経済学部3年生の筒井亜美さんが、地元である愛知県豊田市の「とよたPR大使」として、豊田市内外の各種イベントで豊田の魅力をPRするなど、精力的に活動しています。筒井さんは「車だけじゃない豊田市の様々な魅力を多くの方に伝えることが目標。幼い頃から参加していた『おいでんまつり』や『拳母まつり』などの祭事での経験を活かして魅力を伝えていきたい」と話しています。また、facebookページ「とよた元気プロジェクト」に活動の様子が掲載されていますので、是非ご覧ください。

「とよた産業フェスタ2019」参加時の筒井亜美さん



姉妹都市交流の架け橋となる レターヘッドデザインを制作

名古屋市とシドニー市の姉妹都市交流の促進ならびに本学の国際貢献および名古屋市との連携の一環として、シドニー名古屋姉妹都市委員会からの依頼により、同委員会が使用するレターヘッドを制作しました。2019年10月18日(金)には、名古屋市公館において制作した芸術工学研究科の学生2名に対する感謝状贈呈式が行われ、同委員会から感謝状と記念品が贈呈されました。

大学院 薬学研究科

生体機能と創薬シンポジウム2019 ポスター優秀発表賞

<受賞者>

薬学研究科
細胞分子薬効解析学分野
博士課程3年
鈴木 貴久 さん
(写真左から2人目)



大学院 薬学研究科

次世代を担う創薬・医療薬理 シンポジウム2019

優秀口頭発表賞

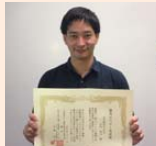
<受賞者>

薬学研究科 細胞分子薬効解析学分野
博士課程4年 野田 さゆり さん(写真上)
博士前期課程2年 澤井 優輝 さん(写真中)

優秀ポスター発表賞

<受賞者>

薬学研究科 細胞分子薬効解析学分野
博士後期課程3年 山村 英斗 さん(写真下)



開学70周年記念事業へのご寄附 ありがとうございました

■個人

50万円以上 岩田 広子 様、大手 信之 様
10万円以上 奥山 治美 様、瀧口 修司 様、鳥山 和宏 様、前岡 久運 様、三島 晃 様、道川 誠 様、村井 清 様、山本 喜通 様
5万円以上 石黒 幸治 様、中島 正博 様、原 純子 様、細川 潔 様
1万円以上 阿知波 清三 様、今枝 悦子 様、江本 恵昭 様、垣内 かつ子 様、加藤 哲男 様、栗木 武男 様、佐久間 正敏 様、堀田 誠 様、堀 睦代 様、松村 正 様、森園 幸太郎 様、渡邊 明法 様
5,000円以上 大野 康子 様、岡田 須美子 様、金川 眞澄 様、木村 雅俊 様、澤田 秀樹 様、杉浦 晶子 様、松下 芳広 様
非公表 愛場 智栄子 様、明智 龍男 様、熱田 マチエ 様、飯田 真介 様、伊藤 圭太 様、伊藤 初夫 様、今枝 志摩子 様、魚住 秀明 様、岡嶋 良枝 様、奥川 哲也 様、加藤 一也 様、加藤 和弥 様、久保田 健市 様、小林 香里 様、辻田 麻紀 様、中村 幹雄 様、西川 方夫 様、林 清水 様、原 信次 様、平光 友香子 様、堀江 健司 様、松原 利之 様、武藤 一也 様、安永 早利 様、山中 鏡子 様、山本 明代 様、横山 隆 様

■団体

200万円以上 有限会社むらまつ 代表取締役 村松 敬介 様
100万円以上 名古屋市立女子短期大学ひさぎ会 様、名古屋市立大学整形外科 様
10万円以上 医療法人明宣会 奥田内科クリニック 奥田 宣明 様、株式会社 愛知銀行 様、SAKURA SIDE TERRACE 様
非公表 愛知スズキ販売株式会社 様、社会医療法人 大雄会 様、住友電装株式会社 様、名古屋市立大学経済学会 様

寄附顕彰

大学振興基金・名市大生みらい応援基金へのご寄附ありがとうございました。

大学振興基金

■個人

10万円以上 藤谷 龍美 様
5万円以上 荒木 一郎 様
1万円以上 河西 克佳 様、高須 惟人 様
非公表 伊藤 幹雄 様、卯野 敬子 様、久保 忠彦 様、杉浦 保彦 様、関村 郁夫 様、田口 青至郎 様、田中 雅子 様、手嶋 恵美 様、枡久保 邦夫 様、野口 直寛 様、野中 志歩 様、林 俊文 様、林 正実 様、福田 謙次 様、前田 勝昭 様、松本 貴裕 様、森 正博 様

■団体

5万円以上 読売新聞東京本社 教育ネットワーク事務局 様
1万円以上 有限会社デジコム 様
非公表 極東証券株式会社 様

名市大生みらい応援基金

■個人

50万円以上 奥村 喜美子 様
5千円以上 杉浦 晶子 様

※五十音順。2019年7月1日から9月30日までに寄附をいただき、公表に同意された方。 ※インターネットからお申込みいただいた方につきましては、クレジットカード会社または決済代行会社から本学へ入金された日が上記期間に該当する方。 ※古本募金により寄附をいただいた方につきましては、提携会社から本学へ入金された日が上記期間に該当する方。

感謝状贈呈式が行われました

開学70周年記念事業に対して、本学同窓会から高額の寄附をいただきました。そのご厚意に対し、郡理事長から感謝状が贈呈されました。



名古屋市立女子短期大学
ひさぎ会 様



名古屋市立保育短期大学
同窓会 さわらび 様

イベント参加者募集!

名古屋市立大学が主催するさまざまなイベントの情報をお届けします。ぜひご参加ください。

■内容・場所・申込方法等の詳細は、ウェブサイトをご覧ください。

開催日	内容	時間・場所・費用など	申込方法
12.5 THU-7 SAT 2019	開学70周年記念イベント NCUアジア拠点校シンポジウム2019 テーマ:「アジアにおける社会衛生環境・ 生物多様性保全のSDGsと都市問題」 講演者:5日・6日(英語)/学内外から15名程度 7日(日本語)/春日 文子 氏	5日・6日/10:00~17:00 7日/10:30~12:30 名古屋市立大学病院病棟・中央診療棟3階大ホール、 医学研究科・医学部研究棟11階講義室(A) 費用:無料 対象:5日・6日/学内限定 7日/市民も参加可	申込不要
2.15 SAT 2020	名古屋市立大学交流会 令和元年度 総会・講演会・懇親会 講演者:辛坊 治郎 氏 テーマ:時代を読み解く ~正しい判断は正しい情報から~	開場:14:30 総会・講演会:15:00~17:00 懇親会:17:00~19:00 名古屋 Marriott アソシアホテル 費用:10,000円(懇親会費) ※現役学生・2018年度卒業生は無料 (社会人の大学院生を除く) 定員:400名 対象:同窓生、現・旧教職員、学生など本学関係者	交流会HP、メール、またはFAXにて お申し込みください。 交流会HP: http://www.koryukai.jp/ メール: koryukai@sec.nagoya-cu.ac.jp FAX: 052-841-6201 申込期限:2020年1月31日(金) ※定員に達し次第、受付終了いたします。
2.18 TUE-24 MON	芸術工学部・芸術工学研究科 「卒業・修了制作展」	市民ギャラリー矢田・北千種キャンパス 費用:無料 ※詳しくは芸術工学部サイトで順次公開します。 https://www.nagoya-cu.ac.jp/sda/	申込不要
2.27 THU	なごや看護生涯学習公開講演会 テーマ:「ワーク・エンゲイジメントで仕事に やりがい!職場も活き活き!」 講演者:鳥津 明人(慶應義塾大学 総合政策学部 教授) 内容:組織におけるメンタルヘルス対策が目指す 新しいテーマとして注目されている ワーク・エンゲイジメントについて講演します。	18:00~19:30 桜山(川澄)キャンパス 医学部附属病院 病棟・中央診療棟3階大ホール 費用:1,000円(資料代) 定員:300名 対象:看護職者、保健医療福祉関係者	インターネット(名古屋市電子申請サービス) またはFAXのいずれかでお申し込みください。 詳細はウェブサイトをご確認ください。 https://www.nagoya-cu.ac.jp/nurse/center/ FAX: 052-853-8042

サイエンスカフェ in 名古屋

開催日	内容	時間・場所・費用など	申込方法
12.13 FRI 2019	第149回 「適者生存:したたかな生物の生存戦略」 講師:システム自然科学研究科 教授 湯川 泰	18:00~20:00 中区栄 ナディアパーク内 デザインセンタービル7階 7th cafe(セブンスカフェ) 費用:600円 (飲み物+お菓子)	お名前・ご住所・ご希望の回(開催日)をご記入の上、 お申し込みください。 メール: scicafe@nsc.nagoya-cu.ac.jp TEL: 052-872-3461 FAX: 052-872-1531 ※開催日の1か月前から、次回開催分の受付を開始いたします。 詳しくはサイエンスカフェ in 名古屋のウェブサイトをご覧ください。 https://www.nsc.nagoya-cu.ac.jp/scicafe/index.html
1.17 FRI 2020	第150回 「人工知能の過去・現在・未来」 講師:システム自然科学研究科 准教授 渡邊 裕司	定員:各回先着30人	

PRIZE 受賞

※受賞期間:2019年4月1日~2019年10月31日
※研究科・学部ごと、受賞日順に掲載

■医学研究科

タイ王国国立タマサート大学
名誉博士号



加齢・環境皮膚科学分野
教授
森田 明理

■医学部附属病院

第24回 日本緩和医療学会
学術大会 優秀演題賞



薬剤部・医療安全管理室・
医学研究科臨床薬剤学分野
医薬品安全管理 主査/研究員
杉山 洋介

■薬学研究科 ■医学研究科

一般社団法人
愛知県病院薬剤師会 功労賞



病院薬剤学分野・
臨床薬剤学分野
教授
木村 和哲

第61回 日本平滑筋学会総会
優秀演題賞



病院薬剤学分野
講師
堀田 祐志



教員著書・発行物紹介



「高校生・化学宣言PART12」

2018年10月 第15回
高校化学グランドコンテスト(名市大開催)の
ドキュメンタリー

監修:システム自然科学研究科 教授

笹森 貴裕 他

出版:2019年6月 遊タイム出版

国の修学支援制度

授業料等減免
給付型奨学金

対象校に決定!

詳しくは大学ホームページよりご覧ください。
[https://www.nagoya-cu.ac.jp/education/fees/
support/index.html](https://www.nagoya-cu.ac.jp/education/fees/support/index.html)

